

愛媛県砥部町

補正予算の概要

補正予算の内容をお知らせします。

なお、端数処理の関係で数値と合計が一致しない場合があります。

作成 企画財政課
令和元年 12 月

第1 予算規模

単位:千円

内 容	元年度			前年度	増減額 C-D	増減率 E/D×100
	現計予算 (A)	12月補正 (B)	合計 (C)	12月補正後 累計額 (D)		
一般会計	8,969,981	118,442	9,088,423	9,931,327	△ 842,904	△ 8.5%
特別会計の計	5,415,524	35,351	5,450,875	5,217,271	233,604	4.5%
国民健康保険事業特別会計	2,536,588	33,706	2,570,294	2,447,022	123,272	5.0%
事業勘定	2,471,515	33,578	2,505,093	2,381,102	123,991	5.2%
直営診療施設勘定	65,073	128	65,201	65,920	△ 719	△ 1.1%
後期高齢者医療特別会計	263,979	284	264,263	279,182	△ 14,919	△ 5.3%
介護保険事業特別会計	2,415,355	390	2,415,745	2,285,190	130,555	5.7%
保険事業勘定	2,365,174	390	2,365,564	2,238,318	127,246	5.7%
介護サービス事業勘定	50,181		50,181	46,872	3,309	7.1%
とべの館特別会計	39,376		39,376	42,670	△ 3,294	△ 7.7%
とべ温泉特別会計	50,149		50,149	49,085	1,064	2.2%
農業集落排水特別会計	27,662	800	28,462	34,449	△ 5,987	△ 17.4%
浄化槽特別会計	82,415	171	82,586	79,673	2,913	3.7%
企業会計の計	1,428,293	25,313	1,453,606	1,594,239	△ 140,633	△ 8.8%
公共下水道事業会計	835,638	324	835,962	857,120	△ 21,158	△ 2.5%
収益的支出	301,327	129	301,456	279,466	21,990	7.9%
資本的支出	534,311	195	534,506	577,654	△ 43,148	△ 7.5%
水道事業会計	592,655	24,989	617,644	737,119	△ 119,475	△ 16.2%
収益的支出	344,538	25,287	369,825	333,300	36,525	11.0%
資本的支出	248,117	△ 298	247,819	403,819	△ 156,000	△ 38.6%
合計	15,813,798	179,106	15,992,904	16,742,837	△ 749,933	△ 4.5%

第2 一般会計補正予算（第6号）

1 歳入歳出補正

1億1,844万2千円追加し、累計90億8,842万3千円となりました。

歳出補正の内容は以下のとおりです。

（全般的事項）

一般会計の人件費補正 696万7千円の増額

- ・給料 75万9千円の減額
- ・職員手当等 601万円の増額
- ・共済費 171万6千円の増額

財源組替

次の事業で財源組替を行いました。

単位：千円

款	項	目	細目	事業名	予算現額	組替額	財源内訳				備考	
							国支出金	県支出金	その他	一般財源		
9	1	4	1	防災総務費	237,252	566	予算現額	10	0	233,924	3,318	災害対策費用保険金追加
							補正後	10	0	234,490	2,752	
							増減	0	0	566	△ 566	

※予算現額は、12月補正前の額です。

1 款 議会費 27万8千円の増額（累計1億790万円）

○人件費5万3千円を追加しました。

<議会費関係>

○砥部町議会議員の期末手当を上げます。22万5千円追加しました。

2 款 総務費 1,463万円の増額（累計10億1,573万3千円）

○人件費246万5千円を追加しました。

<総務管理費関係>

○頭ノ向区及び久保田区が行う有線放送施設整備事業の一部を補助するため、有線放送施設整備事業費補助金36万9千円を追加しました。（補助率1/3）

○公共施設更新準備基金に積み立てるため、積立金995万1千円を追加しました。

※財源として、土地売却代金982万円を充当します。

○ふるさと応援寄附金の申込が見込みを上回るため、報償費等関係経費 184 万 5 千円を追加しました。

ふるさと納税推進費内訳

単位:千円

項目	補正額	備考
報償費	1,100	ふるさと納税返礼品
需用費	71	消耗品費 22 観光施設優待パスポート印刷製本費 49
役務費	674	返礼品送料 250 ANAポータルサイト利用料、代理納付システム利用料等 424
合計	1,845	

※全額、ふるさと応援寄附金を充当します。

3 款 民生費 7,314 万 8 千円の増額（累計 31 億 1,844 万円）

○人件費 274 万円を追加しました。

<社会福祉費関係>

○障害福祉サービス及び障害児通所支援の利用が増加したことにより、扶助費 1,768 万 3 千円を追加しました。

※財源として、国の障害者自立支援給付費負担金 228 万 6 千円、障害児施設給付費等負担金 655 万 5 千円、県の障害者自立支援給付費負担金 114 万 3 千円、障害児施設給付費等負担金 327 万 7 千円を充当します。

○国保診療所の人件費補正に伴い、国民健康保険事業特別会計（施設勘定）への繰出金 12 万 8 千円を追加しました。

○後期高齢者医療広域連合納付金の追加に伴い、後期高齢者医療特別会計への繰出金 28 万 4 千円を追加しました。

※財源として、県の後期高齢者医療保険基盤安定事業費負担金 21 万 2 千円を充当します。

○重度心身障害者医療助成費が不足するため、扶助費を 1,168 万 1 千円追加しました。

※財源として、県の重度心身障害者医療費助成事業費補助金 525 万 6 千円を充当します。

○介護保険事業特別会計の人件費補正に伴い、介護保険事業特別会計（保険事業勘定）への繰出金 5 千円を追加しました。

<児童福祉費関係>

○保育施設を利用する児童の増加等に伴い、子ども・子育て支援費を追加しました。

- ・私立保育所広域保育委託料 53 万 6 千円
- ・認定こども園施設型給付費負担金 1,753 万 3 千円
- ・地域型保育給付費負担金 177 万 3 千円

※財源として、国の施設型給付費負担金 935 万 7 千円、県の施設型給付費負担金 336 万 8 千円を充当します。

○令和2年度開設予定の子育て世代包括支援センターに必要な備品を整備するため、備品購入費 155 万 6 千円を追加しました。

※財源として、国の子ども・子育て支援交付金 51 万 8 千円、県の子ども・子育て支援事業費補助金 51 万 8 千円を充当します。

○麻生保育所改築工事において、水道の量水器口径を変更したことにより水道加入金が増加するため、水道負担金 54 万円を追加しました。

○ひとり親家庭医療助成費が不足するため、扶助費を 120 万 5 千円追加しました。

※財源として、県のひとり親家庭医療費助成事業費補助金 60 万 2 千円を充当します。

○乳幼児医療助成費が不足するため、扶助費を 797 万 1 千円追加しました。

※財源として、県の乳幼児医療費助成事業費補助金 318 万 8 千円を充当します。

○児童医療助成費が不足するため、扶助費を 951 万 3 千円追加しました。

4 款 衛生費 32 万 6 千円の減額（累計 7 億 3,377 万 8 千円）

○人件費 32 万 6 千円を減額しました。

6 款 農林水産業費 266 万 2 千円の増額（累計 2 億 5,313 万 2 千円）

○人件費 10 万 7 千円を追加しました。

<農業費関係>

○アフリカ豚コレラの予防及びまん延防止を図るため、養豚農家が行う野生動物侵入防止用の柵の整備に対し補助を行います。アフリカ豚コレラ侵入防止緊急支援事業補助金 175 万 5 千円を追加しました。（補助率 1/5）

○農業集落排水管路施設の修繕料の追加に伴い、農業集落排水事業特別会計への繰出金 80 万円を追加しました。

7 款 商工費 25 万 9 千円の増額（累計 2 億 5,430 万 3 千円）

○人件費 25 万 9 千円を追加しました。

8 款 土木費 34 万 8 千円の増額（累計 5 億 9,757 万 5 千円）

○人件費 34 万 8 千円を追加しました。

9 款 消防費 26 万 8 千円の増額（累計 7 億 4,407 万 7 千円）

○財源組替 56 万 6 千円

<消防費関係>

○台風 10 号の災害対応業務に係る職員手当等（時間外勤務手当）が不足するため、人件費 8 万 9 千円を追加しました。

※全額、災害対策費用保険金を充当します。

○防災士養成講座の受講者が増加したため、防災士養成講座負担金 17 万 9 千円を追加しました。（当初受講予定人数 10 人、補正後受講予定人数 27 人、30 年度末現在 140 人養成）

10 款 教育費 1,715 万 8 千円の増額（累計 15 億 2,070 万 2 千円）

○人件費 123 万 2 千円を追加しました。

<小学校費関係>

○令和 2 年度から使用する新しい教師用教科書及び指導書を購入するため、消耗品費 963 万 8 千円を追加しました。

- ・麻生小学校 338 万 5 千円
- ・宮内小学校 240 万 1 千円
- ・砥部小学校 269 万 1 千円
- ・広田小学校 116 万 1 千円

○教育用パソコンの更新時期が遅れたため、機器等借上料 796 万 2 千円を減額しました。

- ・麻生小学校 △252 万 7 千円
- ・宮内小学校 △245 万 3 千円
- ・砥部小学校 △245 万 3 千円
- ・広田小学校 △52 万 9 千円

○就学援助費の基準単価の改定や、卒業アルバム代等の援助費目が追加された等により、要・準要保護児童就学援助費 71 万 9 千円を追加しました。

<中学校費関係>

○教育用パソコンの更新時期が遅れたため、機器等借上料 277 万 2 千円を減額しました。

○就学援助費の基準単価の改定や、卒業アルバム代等の援助費目が追加された等により、要・準要保護生徒就学援助費 128 万 5 千円を追加しました。

<社会教育費関係>

○外山・岩谷口地区にある砥部四国石仏の台座が破損したため修繕料7万4千円を追加しました。

○中央公民館耐震・大規模改修工事に関連する関係経費1,418万3千円を追加しました。

中央公民館耐震・大規模改修事業費内訳

単位:千円

項目	補正額	備考
役務費	92	PCB含有検査費
委託料	6,404	仮設事務所備品等引越業務委託料 1,052 夜間休日警備委託料 28 不用備品等処分委託料 5,324
使用料及び賃借料	66	自動車借上料(2tトラック借上料) 66
工事請負費	552	通信設備整備工事 352 警備設備工事 200
備品購入費	7,069	備品購入費(機械備品・庁用器具)
合計	14,183	

○令和2年4月23日にオリンピック聖火リレーを実施するため、関係経費76万1千円を追加しました。

オリンピック聖火リレー関係経費内訳

単位:千円

項目	補正額	備考
需用費	208	消耗品費(聖火リレー交通規制看板作製費)
委託料	11	聖火リレー交通規制周知チラシデータ作成委託料
負担金補助及び交付金	542	県内聖火リレー警備計画書一括作成に係る市町負担金(オリンピック聖火リレー県実行委員会負担金)
合計	761	

12款 公債費 1,001万7千円の増額(累計5億8,778万3千円)

<公債費関係>

○国庫負担金等の増加に伴い災害復旧事業債の一部を繰上償還したため、元金1,413万9千円を追加しました。

○金利の確定等により、利子412万2千円を減額しました。

一般会計補正予算（第6号）の財源は、次のとおりです。

- **国支出金 1,871万6千円**
 - ・ 障害者自立支援給付費負担金 228万6千円
 - ・ 障害児施設給付費等負担金 655万5千円
 - ・ 施設型給付費負担金 935万7千円
 - ・ 子ども・子育て支援交付金 51万8千円
- **県支出金 1,756万4千円**
 - ・ 障害者自立支援給付費負担金 114万3千円
 - ・ 障害児施設給付費等負担金 327万7千円
 - ・ 後期高齢者医療保険基盤安定事業費負担金 21万2千円
 - ・ 施設型給付費負担金 336万8千円
 - ・ 重度心身障害者医療費助成事業費補助金 525万6千円
 - ・ 子ども・子育て支援事業費補助金 51万8千円
 - ・ ひとり親家庭医療費助成事業費補助金 60万2千円
 - ・ 乳幼児医療費助成事業費補助金 318万8千円
- **財産収入 982万円**
 - ・ 土地売却代金 982万円
- **寄附金 320万円**
 - ・ ふるさと応援寄附金 320万円
- **諸収入 65万5千円**
 - ・ 災害対策費用保険金 65万5千円
- **町債 △5,350万円**
 - ・ 臨時財政対策債 △5,350万円
- **一般財源 1億2,198万7千円**
 - ・ 普通交付税 5,350万円
 - ・ 繰越金 6,848万7千円

2 繰越明許費

麻生保育所解体事業が年度内に完了する見込みがないので令和2年度に繰り越します。

繰越明許事業の内容

単位:千円

款	項	目	事業名	繰越内容等	予算額	年度内 支出見込額	翌年度 繰越額	財源内訳		
								国県支出金	町債	一般財源
3	2	2	麻生保育所解体事業	建物影響調査委託	1,122		1,122			1,122
				解体工事監理委託	2,838		2,838			
				解体工事	34,320	13,000	21,320		16,900	7,258
合計					38,280	13,000	25,280		16,900	8,380

3 債務負担行為補正

○砥部町地域強靱化計画を策定します。今年度中に業者選定を行う必要があるため、債務負担行為¹を設定します。

単位:千円

事項	期間	限度額
砥部町地域強靱化計画策定業務委託料に対する債務負担	令和2年度	6,911

4 地方債補正

○普通交付税の算定により発行可能限度額が確定したため、臨時財政対策債を5,350万円減額しました。

今年度の起債予定額は次のとおりです。

令和元年度起債限度額

単位:千円

起債の目的	現計予算	補正額	補正後
公共事業等	25,500		25,500
公共土木施設過年災害復旧事業	41,900		41,900
学校教育施設等整備事業	18,900		18,900
社会福祉施設整備事業	46,200		46,200
施設整備事業(一般財源化分)	23,600		23,600
合併特例事業	477,800		477,800
緊急防災・減災事業	287,900		287,900
過疎対策事業	61,800		61,800
公共施設等適正管理推進事業	22,500		22,500
臨時財政対策債	280,000	△ 53,500	226,500
合計	1,286,100	△ 53,500	1,232,600

¹債務負担行為

会計年度独立の原則の特例措置の一つとして、債務負担行為があります。債務負担行為は、議会の議決を経て翌年度以降の債務の範囲(限度額)を定めるものです。歳出予算には含まれませんので、支出する場合は、歳出予算に計上する必要があります。

第3 特別会計補正予算

1 国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）

<事業勘定>

3,357万8千円追加し、累計25億509万3千円となりました。内容は次のとおりです。

○一般被保険者療養給付費等を、次のとおり追加しました。

療養給付費等内訳		単位:千円	
科 目	補 正 額	備 考	
療養給付費	一般被保険者療養給付費	31,324	高齢化等による1件あたりの医療費の増加
療養費	一般被保険者療養費	2,254	件数の増加
合 計		33,578	

※全額、県の普通交付金を充当します。

<直営診療施設勘定>

12万8千円追加し、累計6,520万1千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費12万8千円を追加しました。

※全額、一般会計繰入金を充当します。

2 後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）

28万4千円追加し、累計2億6,426万3千円となりました。内容は次のとおりです。

○後期高齢者医療保険料の軽減額（基盤安定事業分）の確定に伴い、後期高齢者医療広域連合納付金に不足が生じるため、後期高齢者医療広域連合納付金28万4千円を追加しました。

※全額、一般会計繰入金を充当します。

3 介護保険事業特別会計補正予算（第2号）（保険事業勘定）

39万円追加し、累計23億6,556万4千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費4万5千円を追加しました。

※国、県及び支払基金の交付金並びに一般会計及び運営基金からの繰入金を充当します。

○介護保険適用除外施設入所者に対し保険料を還付するため、過年度保険料還付金34万5千円を追加しました。

※全額、介護保険事業運営基金繰入金を充当します。

4 農業集落排水特別会計補正予算（第1号）

80万円追加し、累計2,846万2千円となりました。内容は次のとおりです。

○処理施設の修繕料に不足が見込まれるため、需用費30万円を追加しました。

※全額、一般会計繰入金を充当します。

○農業集落排水管路施設の中継マンホールポンプ水位センサーが故障し取替工事を行うため、工事請負費50万円を追加しました。

※全額、一般会計繰入金を充当します。

5 浄化槽特別会計補正予算（第2号）

17万1千円追加し、累計8,258万6千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費17万1千円を追加しました。

6 公共下水道事業会計補正予算（第2号）

<収益的支出>

収益的支出を12万9千円追加し、3億145万6千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費12万9千円を追加しました。

<資本的支出>

資本的支出を19万5千円追加し、5億3,450万6千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費19万5千円を追加しました。

7 水道事業会計補正予算（第1号）

<収益的支出>

収益的支出を2,528万7千円追加し3億6,982万5千円となりました。内容は次のとおりです。

○受託工事請負費に不足が見込まれるため、工事請負費2,500万円を追加しました。

※全額、受託工事収益を充当します。

○人件費1万3千円を減額しました。

○郵送料に不足が見込まれるため、通信運搬費30万円を追加しました。

<資本的支出>

資本的支出を29万8千円減額し2億4,781万9千円となりました。内容は次のとおりです。

○人件費29万8千円を減額しました。

余 白